

PART 1

Ryuji : Summer vacation has just started here in Japan. I hear summer vacation is 2 months or more in the U.S. Is that right?

Bob : Yes. 10 to 12 weeks.

Ryuji : How long! In Japan we have only 40 days. And we have a lot of assignments such as drill papers, painting pictures, Japanese calligraphy, woodwork and so on.

Bob : **Poor boy**, Ryuji.

同情するときの表現

Ryuji : You don't have any assignments during the summer vacation, do you?

Bob : No. **We're supposed to read books.**

義務の表現

Ryuji : Oh, I envy you.



語句

summer vacation 夏休み
 the U.S. アメリカ合衆国
 assignment 宿題
 such as ~ 例えば~のように
 drill paper ドリル (プリント)
 calligraphy 習字
 woodwork 木工

and so on ~など
 Poor boy. かわいそうに!
 during ~ ~の期間中に
 be supposed to ~ ~することになっている
 envy ~ ~をうらやむ

メインテーマ ~することになっている / 「休み」の言い方

(日本語訳)

竜二: 日本じゃ、今夏休みがはじまったとこなんだよ。アメリカじゃ、夏休みは2か月とかそれ以上もあるんだって、本当なの?

ボブ: そうだよ。10から12週間ぐらい。

竜二: いいなあ! 日本は40日しかないんだよ。それにプリントとか絵とか習字とか木工とか……いっぱい宿題が出るし。

ボブ: かわいそうに、竜二。

竜二: 夏休みに宿題は出ないの?

ボブ: 出ないよ。もっとも本は読むように言われるけどね。

竜二: うらやましいなあ!

たいせつな表現

17 ~することになっている

「そうすることになっている」という場合には、**be supposed to ~** が使われ、似た表現として、「そうすることが期待されている」という場合ならば、**be expected to ~** が使われます。その他「~だと考えられている」という意味の **be thought to be ~** とか **be regarded as ~** なども便利です。

18 「休み」の言い方

一般に休日のことを **a holiday** と言います。国が決めた休日や宗教的な祝祭日をさし、土曜日・日曜日は **holiday** とは言わず、**weekend** と言います。個人がとった休みは **a day off** と言い、

I have a day off today. 「今日は休みです」

I took a day off today. 「今日休みを取りました」などと使います。

1日、2日という短い期間の休日には単数形を用い、長期のものは、アメリカ英語では **vacation** を、イギリス英語では **a holiday** または **holidays** を用います。イギリス英語では、大学の休暇については **vacation** が用いられます。

休日: **a holiday** 長期の休暇: **vacation**(米), **holiday(s)**(英)

夏休み: **summer vacation**(米), **summer holiday(s)**(英)

PART 2

- Bob : Do you have Christmas holidays in Japan?
- Yuri : Yes, but **we don't call them 'Christmas holidays'**.
呼び方の表現
We call them 'winter vacation'. They're from December 25 till January 7.
- Bob : I see.
- Yuri : We celebrate New Year's Day more than Christmas in Japan, you know.
- Ryuji : On Christmas **we enjoy eating a big cake** and get some presents. Then we also get New Year's gifts on New Year's Day.
楽しむときの言い方
- Bob : What're the New Year's gifts?
- Ryuji : Usually money. Parents and relatives give children pocket money in a small paper envelope. Children buy something they want or save the money in a bank. The money is called 'otoshidama'.

語句

vacation	休暇
from ~ till ...	~から...まで
celebrate	祝う
more than ~	~よりも
on Christmas	クリスマスの日には
enjoy ~ing	~するのを楽しむ

relatives	親類の人々
envelope	封筒
save	貯める
bank	銀行
A is called B	AはBと呼ばれている

メインテーマ ~を...と呼ぶ/~して楽しむ

(日本語訳)

- ボブ: 日本にもクリスマス休暇ってあるの?
- 山里: あるけど、「クリスマス休暇」とは言わないの。「冬休み」と言うのよ。12月の25日から1月の7日までよ。
- ボブ: そうなの。
- 山里: 日本じゃ、クリスマスよりもお正月のほうを祝うのよ。
- 竜二: クリスマスには大きいケーキを食べて、プレゼントをもらってね。で、お正月には贈り物をもらうんだ。
- ボブ: 贈り物って何?
- 竜二: たいていはお金なんだ。親とか親せきの人が小さな袋におこづかいを入れて子どもたちに渡すんだ。子どもたちはね、それで欲しいものを買ったり、貯金したり。そのお金が「お年玉」って呼ばれるんだ。

たいせつな表現

19 ~を...と呼ぶ

動詞の中には、その意味から「○を○と~する」というパターンになるものがあります。例えば、call「呼ぶ」がそれで、call him 'Daichan'「彼のことを 'だいちゃん' と呼ぶ」。その他には、name「名づける」を使った例として、We named our cat 'Tama'.「うちのネコを 'タマ' と名づけた」というものもあります。また、外国の人に日本的なものを見せて日本語での言い方や名前を紹介するときなどに、この call this ~ が使えます。

20 ~して楽しむ

何かを楽しむ場合には enjoy という動詞を使って表現しますが、その場合何を楽しむかが名詞としてある場合には、enjoy baseball とか enjoy music などと言います。しかし、決まった名詞がない、説明的にならざるをえない場合、例えば「野球をするのが好きなのか」それとも「野球を見るのが好きなのか」といった場合には、enjoy playing baseball とか enjoy watching baseball のように、動詞に ing をつけた形で表現するといいでしょう。